

# 創造

JA いけだ  
CREATION

今月の表紙は、千代田の小原秀樹さん宅で農家民泊の生徒が、玉ねぎの草取りを体験している写真です。農家民泊は6月21日から22日（土・日）にかけて行われ、大阪の狭山高校の生徒を池田町で40名（当JAでは5戸19名）を受け入れました。



## CONTENTS

- \* 池田町内JA合併  
検討委員会を設立
- \* 地域ブランド戦略構築  
プロジェクトを立ち上げ
- \* 平成26年度  
池田町家畜品評会
- \* しょくいくつうしん
- \* 21NEWSアラカルト
- \* 施設課Now!!
- \* 生産資材課より
- \* 金融共済課より
- \* 畜産部通信
- \* 未来人
- \* 農家のお嫁さん
- \* 今月の1枚
- \* 理事会の動き
- \* 編集後記

2014.

7  
JULY

No.055

# 池田町内JA合併検討委員会を設立

～第1回目は規約設定及び役員選出～

6月10日（火）JA十勝池田町本所会議室において、十勝高島農業協同組合並びに十勝池田町農業協同組合の全役員25名と、北海道中央会支所長以下2名が参会し、第1回池田町内JA合併検討委員会を開催致しました。

第1回目となる本委員会では、池田町内JA合併検討委員会規約の設定、委員会役員選出、事務局指名が行われ、最後に、「合併JAの経営理念・農業振興ビジョンの設定について」が承認され、これにより「池田町内JA合併検討委員会」が設立されました。

「合併JAの経営理念・農業振興ビジョンの設定」については、合併検討を始めるに当たり、各JAの役員・組合員の意見を踏まえ目指すべき合併JAの目標（以下）

- 次世代が「やる気と夢の持てる農業」をサポートできる合併JAづくり
- 組合員から「合併して良かった」と言われる合併JAづくり

の2項目を掲げ、合併JAの組合員・役職員の拠り所となる「経営理念」「農業振興ビジョン」の設定を優先課題として、全役員による議論の場を設けるものです。

今後、各テーマに沿って全役員による議論を定期的に行い、この過程で2JAの役員が意識の共有と相互理解、信頼の絆の醸成を図り、いわゆる「心の合併」の実現を目指して行くこととなります。

尚、役員、幹事会及び事務局体制は下表の通りです。



全役員が出席した、第1回池田町内JA合併検討委員会



左から、JA北海道中央会帯広植田支所長、JA十勝高島八木組合長、JA十勝池田町鈴木組合長

## 役員・幹事会及び事務局体制一覧（敬称略）

委員長	JA十勝池田町 代表理事 組合長	鈴木 雅 博
副委員長	JA十勝高島 代表理事 組合長	八 木 英 光
幹事長	JA十勝高島 参事兼務理事	三 宅 勝 重
副幹事長	JA十勝池田町 常務理事	大 塚 節
事務局	JA十勝高島 金融部長兼務理事	安 達 幸 弘
	JA十勝池田町 内部監査室長	藤 田 千 景
	JA北海道中央会 帯広支所次長	山 元 勝 博

# 『地域ブランド戦略構築プロジェクト』を立ち上げ

～地域農業のターニングポイントを見据えて～



ブランディング概要説明

6月13日（金）農協本所にて、地域ブランド戦略構築プロジェクトを立ち上げました。

本プロジェクトについては、経済のグローバル化に伴うTPP交渉や、国の農業政策、特に米政策の方向転換など、地域農業が大きなターニングポイントを迎えることが予測され、これらの大きな環境変化に対応すべく、新規作物の導入や、安定した取引を継続することのできる仕組みづくりなど地

域農業を振興するための、しっかりとした地域農業ビジョンを策定する必要があり、本プロジェクトを立ち上げました。

このプロジェクトを進めるに当たっては、実績ある外部コンサルタントや専門家を招聘し、JAを取り巻く外部環境、国内の需給動向や消費動向の分析や、必要であれば、先進地視察や市場調査を併せて行う予定です。

本プロジェクトのチームは、各部門から選任した12名の職員で構成されており、第1回目のプロジェクト会議では、現在の需要・消費動向、個（孤）食化、所得格差、食の西洋化、更にブランディング手法など概要説明を受けました。

その後、グループに分かれ、地域農業及びJAを取り巻く環境の現状分析を行い、職員が現状を正確に把握できていることを確認致しました。

今後、本プロジェクトでは、地域農業ビジョンを描き、そのビジョン達成のための手段や、シナリオ立てる作業を行って行くこととなります。

また、本プロジェクトで策定された地域農業ビジョンは、平成28年度からの第7次地域農業振興計画へ引き継がれることとなります。



グループの分析結果発表

## プロジェクトチーム（12名）

部署	氏名	部署	氏名	部署	氏名
農産部	永田部長	営農部	竜川次長	畜産部	梶木課長
〃	新沼課長	〃	長井課長	〃	豊原英梨
〃	岡本富之	金融部	折笠部長	購買部	遠藤課長
〃	上田宝文	〃	穴澤美都恵	管理部	秋野課長

# 平成26年度 池田町 家畜品評会



平成26年度 池田町家畜品評会成績表

出陳区分		グランドチャンピオン、リザーブチャンピオン 最高位、準最高位	1等1席	乳：ベストアダー 肉：審査員賞	
乳牛の部	未産	1部 9か月未満	乳牛未経産の部 リザーブチャンピオン 401 プリンセス スタンリー ナンシー 高島/中村和徳	103 ハイライン サタノトツプ アシユアー 信取/高田正樹	
		2部 9か月以上12か月未満			
		3部 12か月以上15か月未満			
		4部 15か月以上18か月未満			
		5部 18か月以上			
	経産	6部 36か月未満	乳牛経産の部 グランドチャンピオン 703 ハツピネス MJ SD シヤディー 清見/嶋木 潤	602 プリンセス キューティ ブラック パワー 高島/中村和徳	ベストアダー 6部 602 プリンセス キューティ ブラック パワー 7部 703 ハツピネス MJ SD シヤディー
		7部 36か月以上48か月未満			
		8部 48か月以上			
肉牛の部	未産	黒毛和牛未経産の部 最高位賞 409 はるな 常盤/神田博文	106 はいり 東台/穂田豊治	審査員賞 302 みゆり 信取/尙大塚牧場	
					2部 (黒毛和種) 10か月以上15か月未満
					3部 (黒毛和種) 13か月以上15か月未満
					4部 (黒毛和種) 15か月以上18か月未満
					5部 (黒毛和種) 18か月以上24か月未満
	経産	6部 (黒毛和種) 48か月未満	黒毛和牛経産の部 最高位賞 705 あやみ 利別/川添保徳		604 くるみ 東台/河口賢悟
		7部 (黒毛和種) 48か月以上			705 あやみ 利別/川添保徳
馬の部	雄	雄の部 最高位 104 錦雲海 高島/高山征司	104 錦雲海 高島/高山征司		

6月4日、平成26年度池田町家畜品評会が常設品評会場にて開催されました。  
 この日の最高気温は31℃と、真夏並みの猛暑の中、今年は町内から肉牛36頭、乳牛14頭、馬4頭が出品され、部門毎の審査により、発育状況や体型等が競われました。  
 当JA管内からは肉牛32頭、乳牛1頭、馬3頭が出品され、黒毛和種では今回が初出品の方も3名おり、過去最多となった昨年並みの出品頭数となりました。春には



川添さんの「あやみ」



嶋木さんの「ハツピネス MJ SD シヤデー」

農場巡回を行い、出品牛選定を行ったこともあり、若手生産者の皆様からの出品は19頭と非常に多く、和牛改良に対する熱意と盛り上がりを感じられました。  
 出品された牛・馬は、この日の為にしっかり調教・手入れが行われており、普段とは違った環境の中でも堂々と落ち着いた姿を披露しておりました。  
 審査の結果、当JA管内からは肉牛経産の部最高位に川添保徳さん（利別）の「あやみ」が、乳牛経産の部ブランドチャンピオンに



馬の部審査の様子

嶋木潤さん（清見）の「ハツピネス MJ SD シヤデー」が選ばれました。出品者の皆様、大変お疲れ様でございます。  
 審査終了後の懇親会では焼き肉・うどん等が振舞われ、互いの健闘をたたえ合い、交流を深めておられました。  
 今回好成績を収めた牛・馬は、「第45回十勝総合畜産共進会」【肉牛・馬：7月25日】・【乳牛：8月30日】に出品される予定で、更なる活躍を目指し今後も調教が進められます。



人にも牛にも、厳しい気温となりました

当JAを代表し出品される生産者の皆様におかれましては、調教等大変と存じますが宜しくお願い致します。  
 また、組合員の皆様は是非、会場へ足を運び応援頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。  
 （記事・畜産部畜産課 米川 武）

優勝旗授与について

	出 陳 番 号
乳牛	703 ハツピネス MJ SD シヤデー 清見/嶋木 潤
肉牛	705 あやみ 利別/川添保徳
馬	104 錦雲海 高島/高山征司

青年部が  
地域へ密着!!

しゃくしん  
うしん



草はどれかな?



今日も僕たち頑張るよ!



スイートコーンに追肥作業



みんなで草取り!

6月21日(土)  
☀️  
第2回目作業

## 第2回目作業を終えて

6月21日に第2回青年部食育活動が行われました。

連日の降雨による影響により1週間程度作業日程が遅れましたが無事に作業を終えることができました。

作業内容は除草作業、追肥作業、培土作業がメインとなりました。参加してくれた子供たちは土から芽を出したジャガイモやスイートコーンなどに興味津々で、楽しく作業してくれているように見受けられました。青年部役員の指示により、スムーズに作業が進み、事故無く作業を終えることができました。

収穫までの期間はまだまだあり、除草作業は続きます。子供たちに「食」と「農」を身近に感じてもらい、収穫時にはたくさんの笑顔が見られることを期待しています。

(記事・青年部員 多田将平)

## 農 産 部

## 玉葱部会道内視察研修を開催 ～道内主要産地の生育状況・取組などを確認～

玉葱部会では部会発足後、毎年欠かさず実施している道内視察研修を6月13日から14日にかけて実施しました。

本視察研修は、品質の向上や部会員の意識の統一を目的としており、本年度は北見農業試験場、訓子府機械工業株式会社とJAきたみらいの生産者圃場を視察させて頂きました。

北見農業試験場では、現在開発に取り組んでいる加工・業務用玉ねぎの品種について説明を受けました。炒めても色が付きづらい加熱処理に適した品種やカットしても無駄が少ない長玉の品種を育成しておりました。

他にも高畦栽培や直播栽培などについての栽培技術関係のお話が聞けました。特に直播栽培は当JAでも行っている栽培方法ですので、今後に生かせる内容となりました。

その後、訓子府機械工業株式会社では、北見地方で主に使われている収穫機（オニオンタッパー、自走式オニオンピッカー）のデモ機を見せて頂き、実際に作業している所をスライドで見ながら作業機械の説明をして頂きました。この収穫方法を使うことで適期収穫により品質アップに繋がるそうです。

最後にJAきたみらいの生産者圃場を視察させて頂きました。今年の生育状況は6月上旬まで干ばつだったが、その後の降雨で持ち直し、順調に生育していました。この視察を通して、当JA生産者圃場も北見地方と変わらない、順調な生育をしていることが確認できました。

今回参加頂きました部会員及びご家族の皆様のご協力により、無事に有意義な視察研修を終えることができました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

（記事・農産部農産課 鈴木耕一郎）

訓子府機械工業株式会社での様子



訓子府町の生産者圃場

## 農 産 課

アスパラ部会  
視察研修

6月13日（金）にアスパラ部会（野上正英部会長、部会員5名）で、当JAの生産性向上のため、JAめむろとJA鹿追町の選果場を視察して参りました。

2JAとともに当JAの受入数量を大きく上回っており、視察研修に参加した生産者たちも1日の受入量を見て驚きの表情でした。品質に関しまして、製品の中心規格が2JA共に当JAよりもワンランク上の太さでした。今回の研修は、2JAとのアスパラの比較を通し、中心規格を上げることが当JAの課題であることを実感し、よりよい製品率を目指していく良い機会となりました。

今後、より一層安定した収量を確保すべく、アスパラ部会員全員で一丸となって取り組んで参ります。

今年も池田町のアスパラを購入して頂いた皆様、本当にありがとうございました。来年も池田町のアスパラをよろしくお願い致します。

（記事・農産部農産課 上野 駿）



視察の様子



会場での集合写真

## 畜 産 部

第3回 あか毛和牛  
認定農場枝肉共励会

第3回あか毛和牛認定農場枝肉共励会が東京食肉市場で6月12日に開催されました。

主産地である熊本県を筆頭に徳島、宮城、北海道から30頭が出品され、当農協からは3頭が出品、生産者4名も応援にかけつけましたが、各産地より優秀な枝肉が連ねる中、健闘及ばず残念ながら賞を取ることはできませんでした。

昨年よりも枝肉重量、BMSで平均を上回り、素晴らしい肉が多かったと審査員の講評もあり、生産者の日々の努力が生み、さらに単価も評価同様高く

あか毛和牛への期待が窺える結果となりました。

セリの際は、関係者並びに生産者全員で「ワッショイ」の掛け声を発し、会場は非常に活気に満ちた雰囲気でした。

（記事・畜産課長 梶木和也）

年金友の会

## 年金友の会 第34回パークゴルフ 大会開催

年金友の会では、6月10日清見パークゴルフ場において第34回パークゴルフ大会を開催しました。大会の2日前から天候が崩れ、大会当日の午前中も小雨が降っていましたが、大会が始まる直前に雨も上がり絶好のコンディションとまではなりませんでしたが、男性28名、女性15名の参加者は12組に分かれ交流を深めながらプレーを楽しみました。

競技終了後の表彰式ではお互いの健闘をたたえあいでしたが、今大会では北村誠一さん、恵美子さんご夫妻が揃って優勝するという快挙を成し遂げられました。参加された皆様大変お疲れ様でした。成績は以下の通りです。

【男性の部】 優勝＝北村誠一さん 準優勝＝横田保則さん 3位＝神谷隆之さん  
【女性の部】 優勝＝北村恵美子さん 準優勝＝丹羽久子さん 3位＝伊部トミ子さん

(記事・営農部営農課 高山信雄)



入賞者の皆さん



サッポロビールにて集合写真

フレッシュミズ

## 2農協フレッシュミズ 合同宿泊研修

6月17日～18にかけて、高島・池田両農協のフレッシュミズで例年実施している合同宿泊研修を行いました。両農協併せて会員10名・子供3名・両事務局2名で参加しました。

今回は1日目に恵庭のサッポロビール北海道工場と千歳の北海道キッコーマン工場の2カ所と、2日目は札幌市民防災センターを見学しました。

1日目の工場見学では、ビールと醤油の製造工程の説明を受けながら実際に稼働している製造ラインを見学しました。2日目の札幌市民防災センターでは、消火体験や地震・暴風体験など実際に体験しながら、防火・防災に関する知識や災害時の行動を学びました。地震体験では阪神淡路大震災と同じ震度を体験し、暴風体験では風速30メートルの突き刺さるような風を体験し、自然の恐ろしさを改めて感じました。

2農協の交流も深まり、大変充実した合同宿泊研修となりました。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

青年部

## 銀河線ブロック ソフトボール大会

6月3日、銀河線ブロックの青年部によるソフトボール大会が本別町の河川敷で行われました。当日は最高気温が35℃の記録的猛暑日で脱水症に十分気をつけて試合にのぞみました。

池田からは2チームが参加したのですが、残念ながら両チームとも一回戦で負けてしまいました。優勝は本別Aチームでした。試合には負けてしまいましたが部員全員が笑顔で楽しんでいました。



盛りあがった懇親会



猛暑の中の試合

ソフトボール大会のあとは同じく河川敷で懇親会が行われました。猛暑日だったので試合の後のビールは最高の味わいでした。他の地区の青年部員達と仕事の意見交換などをしながら親睦を深め合いました。

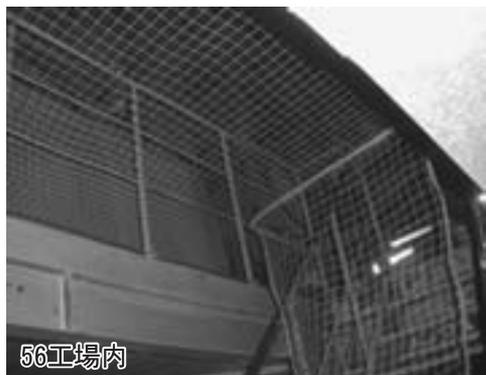
来年の銀河線ブロックソフトボール大会も楽しみです。  
(記事・青年部会計 樋口圭洋)

施設課  
Now!!

## はと除けネット設置

施設課では今年度、ハトのふん害を軽減するために防鳥ネットを設置致しました。

今回は、特に影響がひどいポイントを絞り、①56サイロ出荷場、②56工場内、③52とH10工場内、④H14平床倉庫入口の4カ所に設置致しました。設置



56工場内



56サイロ出荷場内

後、日はまだ浅いですが徐々に効果が見られ始めております。

ふん害を防止し、食の安全・安心に繋げ、又、5S活動にも役立てていきたいと思っております。施設課にお越しの際には、是非御覧頂き、自宅での御活用を御考慮頂ければ幸いです。

## 生産資材課より

# 来年度用春肥料 早期予約とりまとめ推進始まります！

いつも生産資材課事業の運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。

7月7日より3日間、生産資材課・指導チームにて「来年度用春肥料」早期予約とりまとめ推進を実施させていただきます。

今年度の肥料価格につきましては、主要品目加重平均で昨年度と比較すると0.8%の値下げとなりますが、複合肥料においては、硫加、硝酸・苦土などは値上がりとなり、銘柄により価格変動が異なります。

早期予約申込みを利用することにより、予約引取奨励制度の対象となり有利に購入することができます。12月までに引取りされた方が有利ですが、来春の引き取りでも奨励金の対象となります。お忙しいことは存じますが職員が訪問した際は、よろしくお願いします。

## 1. 早期予約引取奨励

①対象肥料 系統の化成肥料、B B 肥料

②奨励措置 **50円/20kgにつき（単肥は10円）**

※8月末日までの予約にて申し込まれた系統肥料で、平成27年6月末日までに引き取りされた数量に対して奨励します。

**早期予約第1回目申込期日：平成26年8月31日**

※第2回目申込期日11月30日、この場合は上記奨励金単価が30円/20kgとなります。

## 2. フレコンバック奨励

①対象肥料 上記の肥料で400kg・500kgのフレコンバック

②奨励措置 **20円/20kgにつき**

※早期予約で申し込まれた系統肥料のうち、平成26年9月末までに引き取りされたフレコンバックに対して奨励します。

## 3. 限月格差特別奨励

肥料価格は四半期毎に分かれており、肥料年度の始まる6～9月が最も安く、翌年の4～5月が最も高くなっています。当JAでは6～12月までのお引き取りに対しては、最も安い6～9月の価格でお渡しする特別奨励を実施しています。

<例> BBS662の引き取り価格（税別）

	6～9月	10～12月	1～3月	4～5月(当用期)
<通常の価格>	1,805円	1,835円	1,860円	1,885円
<農協奨励価格>	1,805円	1,860円	1,885円	

**奨励金を上手に利用しましょう!!**

**早期予約奨励 50円 + フレコンバック奨励 20円 + 限月格差 80円 = 150円**

早期予約をしてフレコンバックで9月末までに引き取りを行った場合は、当用期20kg袋で引き取った場合と比べて1袋当たり150円も安くなり大変お得となります。

○クミカン引落時期：平成27年6月20日

○奨励金戻し時期：平成27年11月末頃

金融共済課より



～トラクターの安全運用のために、安全装備・日常点検と…～  
JAの自動車共済

毎年多くの農作業事故が発生しています。  
特にトラクターによる事故はその被害が大きく、受傷した人はもとより農家経営全体にも重大な影響を及ぼします。  
トラクターの使用にあたっては日常の点検・整備を行い、事故を防ぎましょう。  
また、どんなに気をつけていても発生してしまうのが事故です。事故に遭ってしまったときのためにJAの自動車共済に加入しましょう。

発生している事故の事例

**事例 1** トラクターの作業機に巻き込まれてケガをしました。



**事例 2** 圃場への昇降路で横転、下敷きになってしまった。



**事例 3** 農道で追越をかけようとした後続車に追突されてしまった。



おすすめプラン

トラクターの運行中の事故により他人を死傷させてしまったとき、他人の車や物を壊してしまったときの保障。ご契約のトラクターに搭乗中の方（運転者を含む）への保障があり、ご安心いただけます。

共済掛金  
(一時払)

新規  
23,720円

1年間無事故の場合  
継続契約の掛金  
17,100円\*

10年間無事故の場合  
継続契約の掛金  
11,360円\*

\*現在の掛金率で試算した場合。

● 契約内容 (一般用自動車共済：共済期間 12 か月 自動継続割引あり)

等級：6D 等級	人身傷害保障特約：5,000 万円	搭乗者傷害特約：死亡 1,000 万円 傷害別治療共済金倍額払特約
対人賠償：無制限	対物賠償：無制限(免責 0 万円)	対物超過修理費用特約

\*複数台のトラクターをお持ちの場合は、全てのトラクターにご加入ください。

※上記掛金は平成 26 年 4 月時点の共済掛金です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。  
また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

ご連絡は共済担当者まで…

JA十勝池田町

本 所 TEL 015-572-3131

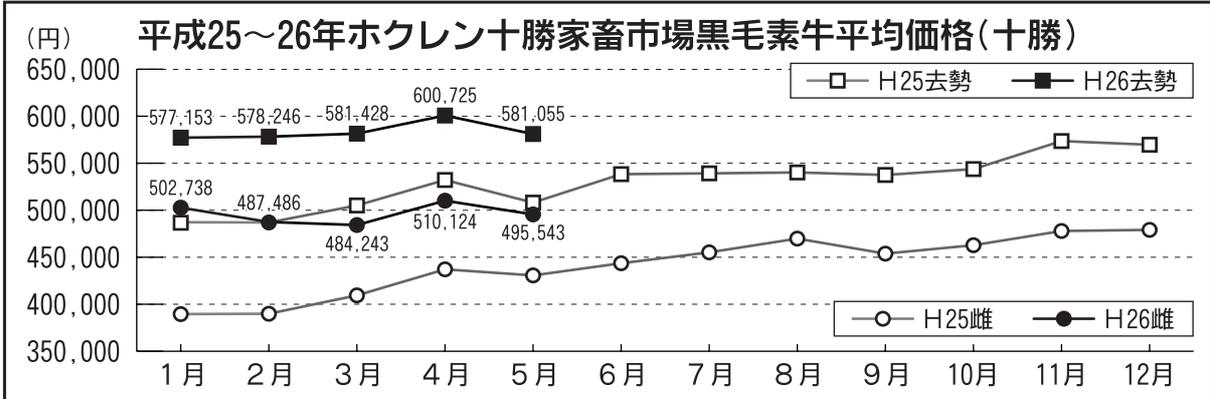
池田支所 TEL 015-572-3132



【14019990026】

# 畜産部通信

畜産部  
畜産課



### 5月黒毛素牛出荷区分別成績

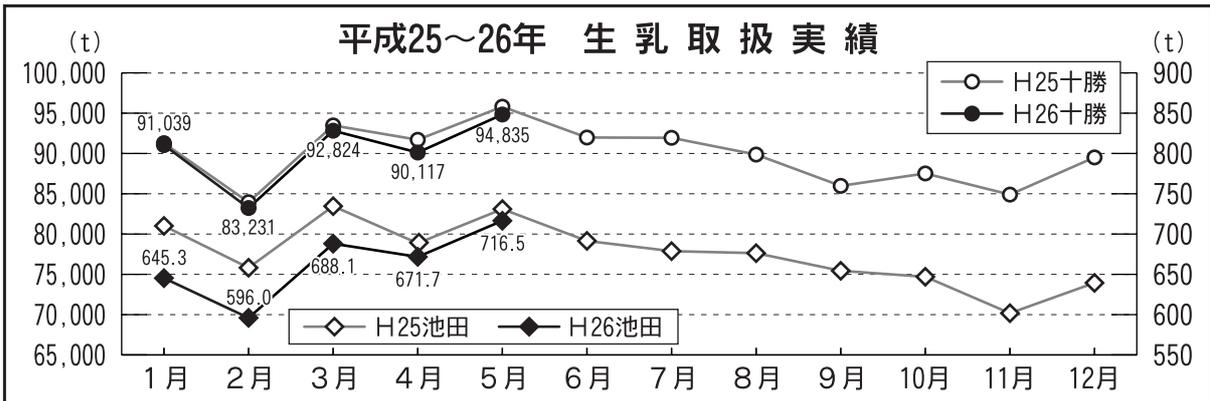
【金額(円)】

去勢	区分	取引頭数	平均価格(税込)	
			参加率・認定率	
十勝	和牛素牛	718	581,055	
	マニュアル参加牛	432	582,685	60.2
	マニュアル認定牛	82	608,909	11.4
池田	和牛素牛	39	561,433	
	マニュアル参加牛	37	530,601	94.9
	マニュアル認定牛	9	581,280	23.1
雌	十勝			
	和牛素牛	532	495,543	
	マニュアル参加牛	352	492,857	66.2
池田	和牛素牛	25	532,742	4.7
	マニュアル参加牛	42	515,160	
	マニュアル認定牛	37	513,788	88.1
	池田	4	544,590	9.5

### 5月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
17日	黒毛去勢	A-5	1,843
		A-4	1,740
		A-3	1,547
	黒毛メス	A-5	1,868
		A-4	1,737
		A-3	1,557
	F1去勢	B-3	1,159
		B-2	1,089
	F1メス	B-3	1,160
		B-2	1,013



### 5月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	乳牛育成	426	302,430
7日	乳牛初妊	360	557,955
	乳牛経産	29	404,143
21日	乳牛初妊	401	586,305
	乳牛経産	32	452,183

### 5月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	57,812
F1オス初生	180,730
F1メス初生	121,250
廃用牛	184,731



青山地区

 やま うち たく や  
**山 内 拓 也** さん

(33歳)

Vol.1

# 未来人

*Mirai Bito*

## プロフィール

家族は拓也さん、妻・理恵さん、母・優子さんの3人家族で畑作を営む。

就農する前は札幌の専門学校に通い、卒業後そのまま札幌の病院に医療事務として勤務。札幌・十勝で数年勤務したのち就農し今年で10年目。

昨年度、当JA青年部の副部長を務め、今年度から部長を務める。

**常**に全力で、一つ一つ大事にしてやっていきたい。と力強く話してくれたのは、青年部の部長を務める山内拓也さん。「1年任期という短い期間で、どこまでできるか。これからの青年部の後輩達の為に良い環境を作ってあげたい」と話す。

**就**農するつもりは元々なかった。その理由は「田舎が嫌だったから」と笑う拓也さん。池田町に戻り十勝での就職先を探しながら家の手伝いをやる中で、農業がだんだん楽しくなり就農を決めたそう。「今はここ(田舎)が良い。田舎で良かった」と感じている。

就農してから父・裕治さんが亡くなるまで、2年間ほど一緒に営農をして学んだ。就農1年目から営農計画書や同盟への書類関係を担当。「地区の皆さんや青年部の仲間に支えられて今がある」と話し、今苦労している事と言えば、「天気や政策に振り回されない農業をすること」。

**青**年部活動では、「部員同士の繋がりを大切にしたい。そこを強くしていきたいければ、その先はない」と真剣。「現在の青年部の年齢制限だと38歳までで、青年部に在籍出来る期間は一番長い人でも20年ほど。青年部で終わりではない。青年部を退部した後には経営者や各部会の役員になり、重要になってくる」。

特に青年部の「仲間作り」という点では、青年部行事の際には時間を見つけて部員1人1人と会話する事を心がけているそう。「部長は、どしり構えてなければいけない。というのがありますが、こういう部長がいても良いのではないのかなと思います」。

**仕**事をなぜ頑張るのかと聞かれれば「家族が過ごしやすい、生活を良くするため」それがこれからの目標でもある。「自分も部長になり、家を空けることが多いが妻や家族の理解があるからと外に出られる」。

「青年部員の家族にも活動を理解してもらいたいし、それよりもまず部員1人1人がこの青年部活動の中で考え・意識をして貰いたい」と、これからの活動に意欲をみせている。





目標はお義母さん!



川合1地区

お 小 ざわ 澤 つかさ 司 さん

(38歳)

家族構成

- 夫 篤彦さん (37歳)
- 長女 美海ちゃん (9歳)
- 次女 琉音ちゃん (8歳)
- 長男 尚くん (5歳)
- 義父 和秀さん (64歳)
- 義母 いつ子さん (65歳)

- Q 出身地は?  
A 沖縄県です。
- Q 趣味・特技・マイブームは?  
A マイブームは、キュウリの浅漬けです。お義母さんが、キュウリを作っていて、とても新鮮で美味しいです! 後は、冬に子どもと一緒にスケートをしています。
- Q 旦那さんとの出逢いは?  
A 東京に住んでいた時に、お好み焼き屋で出会いました。
- Q 結婚する前は何をしていましたか?  
A 短大に進学するために上京して、そのまま東京で就職し、事務仕事を7年ほどしていました。
- Q 農家のお嫁さんになる事に不安はありましたか?  
A 結婚と同時に東京から札幌に移住して、それから池田に来ました。主人がいずれは、池田に戻り農家を継ぐだろうと思ってはいたので、大きな心配はなかったです。ただ、周りの友達に農家の人がいなかったため、どんな仕事をするのが分からず、少し不安でした。
- Q 農家に嫁いで良かった事は?  
A 子ども達が自然と、食育を学ぶことができて良かったです。
- Q フレッシュミズに加入した、きっかけは何でしたか?  
A お義母さんの勧めで、入りました。知り合いがこっちはいなかったため、とても良かったです!
- Q これからの抱負を一言!  
A 育児も落ち着いてきて、少しずつ畑に出るようになってきました。まだまだなので、これからもっと頑張っていきたいです。あと、フレッシュミズも気軽に参加できる会にできたらと思います。

## 理事会の動き

### 第4回

〈平成26年6月24日〉

#### ★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (4) 3Qあんしん強化週間（長期共済一斉推進）について
- (5) 内部審査及び内部監査報告について
- (6) JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」の報告について

#### ★ 議案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 組合員の相続による出資金持分譲渡承認願いについて
- (3) 職員就業規則並びに準職員就業規則の改正について
- (4) 畑作・青果対策の確立に向けた平成27年度農業予算概算要求に関する組織討議について
- (5) 持続可能な北海道の確立にむけたJAグループ北海道の考え方について
- (6) 平成25年度組合の業務及び財産の状況に関する説明資料（ディスクロージャー誌）について
- (7) 自治監査報告書について
- (8) 平成26年産小麦乾燥調整取扱要領・自主検定実施要領の設定について
- (9) 畜産収益力向上緊急支援リース事業による機械取得並びに転貸について
- (10) 理事に対するリース機械取得並びに転貸について
- (11) 固定資産の取得について

## 今月の1枚



### 美味しいお肉と楽しいおしゃべり♪

今月の1枚は、6月11日（水）に行われた女性部・夏期交流会でのパークゴルフと懇親会の写真です。

当日は44名の部員が集まり他支部の部員との、久しぶりのお喋りを楽しんでいました。

今月号より、新しい連載記事として「未来人」と「農家のお嫁さん」が始まりました。皆さん見て頂けましたでしょうか？ 文章能力のない私が一体どんな文章を書くのか、読んで頂きご指導いただけたらと思います。

また、取材に協力して頂いた山内さん・小澤さん、お忙しい中ありがとうございました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

皆さんの所にも取材依頼が来ましたら、ご協力をぜひよろしくお願致します。

(E)

編集後記